

平成23年 4月27日
環境森林部林業振興課
きのこ普及室きのこ係
内線番号：3236

放射性物質汚染に対するきのこの安全検査 (第3回) について

県内で生産されている主要なきのこ5品目について、東京電力福島第一原子力発電所から漏れた放射性物質の安全確認検査を行いました。

その結果、いずれのきのこからも放射性物質は検出されず、県内産きのこの安全性が確認されました。

1 調査地域

渋川市、高崎市、前橋市

2 調査対象

菌床しいたけ、まいたけ、なめこ、ぶなしめじ、エリンギ
※全て施設栽培

3 採取日

平成23年4月25日

4 結果判明日

平成23年4月27日

5 分析機関

財団法人 食品環境検査協会（横浜事業所）

6 検査結果概要

検査を行った全てのきのこ類について、放射性物質は検出されませんでした。詳細は下表のとおりです。

また、これまで2回の検査結果は別紙のとおりです。

市町村	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)	
		放射性セシウム	放射性ヨウ素
渋川市	菌床しいたけ	検出せず	検出せず
高崎市	まいたけ	検出せず	検出せず
高崎市	なめこ	検出せず	検出せず
前橋市	ぶなしめじ	検出せず	検出せず
前橋市	エリンギ	検出せず	検出せず

※暫定規制値：放射性セシウム 500Bq/kg
放射性ヨウ素 2,000Bq/kg

※県内のきのこの生産割合・全国順位（平成21年次）

・しいたけ（42%・7位）、まいたけ（14%・5位）、なめこ（14%・6位）、
ぶなしめじ（11%・12位）、エリンギ（10%・7位）、その他（9%）